

令和3年度 企業部門

受賞者	活動内容	評価ポイント
イオン北海道(株)	<p align="center">【植樹活動・地域貢献活動を通じた環境保全と青少年の育成】</p> <p>店舗の敷地内にお客さまとともに木を植える「イオン ふるさとの森づくり」や、(公財)イオン環境財団と連携し伐採や自然災害などで荒廃した森を再生することを目的とした「植樹活動」の他、毎月11日のイオンデーに従業員が地域の清掃等のボランティア活動を行う「クリーン&グリーン活動」などを通じて、環境・生物多様性の保全と人と自然が共生する環境づくりに取り組んでいます。</p> <p>また、小学生・中学生の子どもたちを対象に、学習や体験の場を提供し、環境や地域などへの興味・関心や考える力を育むエコクラブ「イオン チアーズクラブ」を運営し、活動継続・発展のための次世代を担う青少年の育成を推進しています。</p>	<p>植樹活動を通じた生物多様性保全を念頭に置いた森づくり、野鳥調査、いきもの調査隊など子どもの環境教育にもつながるチアーズクラブの活動などが評価されました。取組期間の長さ、地域課題に関心を持ち、地域を巻き込んでの活動を従業員と共に行うことで、考え方が伝わり取組が地域に浸透し定着している点、活動に広がりが見られる点が着目され、すぐれた活動と評価されました。</p> <p>今後の活動では、生物多様性保全への貢献が、より具体化されていくことが期待されます。</p>

活動の様子



賞状の贈呈



※新型コロナウイルス感染症の拡大により、当初予定していた表彰式・活動発表は中止しました。

令和3年度 一般部門

受賞者	活動内容	評価ポイント
網走川流域の会	<p>【持続可能な地域協働による人・産業・自然が共生する流域社会の構築を目指す】</p> <p>網走川流域の豊かな恵みを次世代に引き継ぐために網走市、大空町、美幌町、津別町のすべての農協、漁協、森林組合、自治体と会の趣旨に賛同した企業、大学各種団体により平成27年に設立されました。</p> <p>流域環境の保全と持続可能な産業の構築に向けて、各種シンポジウムの開催や清掃活動、環境と産業に関する教育活動、マイクロプラスチックに関する調査などを行うとともに、流域における共通課題や調査研究にアプローチするためのプラットフォームとしても機能しています。</p>	<p>上流から下流まで、ひとつの河川を中心に流域の様々な関係者が一体となって総合的に取組を進めている点が高く評価されました。今後、流域単位の協働で生物多様性保全の取組を進めるに当たって、様々な団体を巻き込む形が作れることを示した点が着目され、他地域での取組のモデルになる活動と評価されました。</p> <p>今後は、生物多様性の観点で実際に行われている有益な取組について、情報発信していくことが期待されます。</p>



活動の様子



賞状の贈呈

※新型コロナウイルス感染症の拡大により、当初予定していた表彰式・活動発表は中止しました。

令和3年度 一般部門

受賞者	活動内容	評価ポイント
<p>深川ひきがえる バスターズ</p>	<p align="center">【国内外来種アズマヒキガエルの駆除およびそれに関連する活動】</p> <p>石狩川流域に蔓延拡大中の国内外来種アズマヒキガエルの多発生を押しえ込み、もって以前の美しい地域環境取り戻すことを目的として、行政や町内会などと連携して徹底した駆除活動を行っています。</p> <p>取組では、繁殖期の池において毎晩、人海戦術でカエル、卵、オタマジャクシを捕獲するほか、繁殖池を重機で取り壊す工事の実施、市民学習会やパンフレット配布活動などの普及啓発活動の実施、さらには、その生態や駆除技術に関する調査研究を行うなど、工夫改善を図りながら、駆除活動を行っています。</p> <p>その結果、多くの重点駆除池ではほぼ毎年の繁殖防止に成功するとともに、本種の減少傾向が見え始めています。</p>	<p>生物多様性の保全という観点で目的が明確であり、市民を巻き込み徹底したアズマヒキガエルの駆除で効果を上げていることが高く評価されました。</p> <p>実際活動する中で調査研究を進め捕獲手法を改善するなど、的確な手法が取られている点、アズマヒキガエルが繁殖しない環境を現地で施している点、石狩川流域の他地域での活用や取組の広がりも期待される点が着目され、生物多様性の回復を感じさせるすぐれた活動と評価されました。</p>

活動の様子



賞状の贈呈



※新型コロナウイルス感染症の拡大により、当初予定していた表彰式・活動発表は中止しました。